



人いきいき

夢と希望を持ち誇れるような農業を

大坪 広則さん（高園 62歳）

6月24日付できたみらい農協の組合長に就任した大坪さん。「これまで施設投資をしてきたので、しっかりと有効活用して組合員に還元したい」と抱負を話していました。

「訓子府出身で、実家の農業経営4代目として、バレイショ、ピート、小麦、ニンニク、メロンと共にタマネギを栽培しています。現在は、息子が中心となって農業を行っています」
「平成19年にきたみらい農協理事、平成21年に常務理事、平成28年から専務理事を務め、組合長に就任しました。これまでのきたみらい農協を継承しながら、若い世代の方が農業

食の重要性や安全性の認識を高め、また、家族で楽しく農業を営んでくれるとうれしいですね」



陸上競技をがんばりたい

松本 春人さん（居小5年）

日出

4月から児童会長をしています。週2回、休み時間に全校児童で遊ぶ時間を作ります。

4年生から陸上少年団に所属しており、50m走のタイムを縮められるように練習をがんばっています。やりたいことがたくさんあって、将来の夢はまだ決まっていませんが、運動はこれからもずっと続けていきたいと思っています。



みんな仲良し 樂じる学校



俳句 訓子府俳句会

石楠花の艶の葉ぬらし夏の雨

西 富 北野ミサオ

終息のつかぬコロナや夏来たる

西 富 吉村ツヤ子

したたれる薄むらさきの藤の花

西幸町 長江 建夫

ウイルスの感染恐れこもる夏

旭町 堤 裕紀子

甘酒をストローで飲む母百歳

旭町 相原 陽子

光りつつ雨後のアジサイ色際む

埼玉県 飯田 政章

昼餉時船まつしぐら夏の海

東幸町 吉野 良華

二ヶ月の闘病終えし初夏の風

弥生 梶田 俱子

子を庇ひ鴉に挑む親果

栄町 堀代ヤヨイ

短歌 訓子府短歌会

もうもろの追求怖れ国会は

延長こばみ閉会とせり

埼玉県 飯田 政章

コロナには感染せずと返信し

令和の春を穏やかに待つ

東幸町 中島 玲子

オホーツクの海は盛りと波白く

跳立てて帰るは帆立積む船

東幸町 吉野 良華

毎朝の菜園巡るひとときには

農家の友と気持ち共にす

旭町 濑谷 隆夫

友どちの雛から育てし子ガラスは

いたずら好きでベンチを屋根にす

大谷 昆野 雄

